

東浦町ごみの分別と減量をすすめる会会議録

会 議 名	令和6年度第2回東浦町ごみの分別と減量をすすめる会			
開 催 日 時	令和7年3月24日(月)午前10時から午前11時45分まで			
開 催 場 所	東浦町役場本庁舎3階 合同委員会室			
出 席 者	推進員	阿知波 弘 (森岡連絡所長) 梅村 良文 (森岡地区住民代表) 二宮 邦子 (森岡台自治会長) 赤尾 英美 (森岡台住民代表) 内藤 明綱 (緒川連絡所長) 広瀬 元光 (緒川新田連絡所長) 川添 茂 (緒川新田地区住民代表) 向山 恭憲 (東ヶ丘自治会長) 牧野 修治 (東ヶ丘自治会住民代表) 飯田 光晴 (石浜連絡所長) 五十嵐 めぐみ (石浜地区住民代表) 石川 晃 (石浜中自治会長) 神谷 信三 (石浜中自治会住民代表) 山田 隆 (石浜西連絡所長) 相木 一義 (石浜西地区住民代表) 原田 正治 (生路連絡所長) 小松 綾巳 (生路地区住民代表) 竹内 元彦 (藤江連絡所長) 江坂 晴 (藤江地区住民代表)		
	町出席者	原田 英治 (生活経済部長) 畔上 智 (環境課長) 久野 貴士 (環境衛生係長) 北田 裕貴 (環境衛生係主事) 森 美月 (環境衛生係主事)		
議 題	ごみの分け方・出し方の変更について			
傍 聴 者	0名			

会議内容

環境課長 開式のことば
 傍聴者なしの報告
 会議中の録音・写真撮影の了承

生活経済部長 参集御礼・あいさつ

環境課長 本会議の目的と概要説明。

座 長 議事進行

議題「ごみの分け方・出し方の変更について」事務局から説明した。

資料1

- ・資料1では、出し方に変更のある紙類及びびん類の分別方法について説明。
- ・拠点回収場所、インクカートリッジの回収及び製品プラスチック回収の紹介。各地区で設置を検討していただくよう案内。

【主な質疑等】

推進員 インクカートリッジの回収は、袋に入ったままでもよいのか。

事務局 ビニール袋のままでも回収する。インクカートリッジ以外のものが入っていてもそのまま回収業者に配送してよい。

推進員 びんのラベルは剥がさなくてもいいのか。

事務局 剥がれにくいものもあるため、剥がせないものはそのまま出してもらえばよい。

推進員 プラスチック製容器包装は、何にリサイクルされるのか。

事務局 荷物を置くパレットにかわっている。

推進員 プラスチック製容器包装と製品プラスチックは一緒に出してよいのか。

事務局 一緒には出せない。プラスチック製容器包装は、プラマークがついているもので、製品プラスチックは衣装ケースやバケツ等の硬いプラスチックで多少金属が付いていても回収できる。

推進員 廃乾電池の回収ボックスに、充電式電池やコイン電池等が出されてしまう

ため、充電式電池やコイン電池等の回収ボックスも一緒に設置をしたらよいのではないか。環境課に持っていくのは、非効率ではないか。

事務局 コミュニティセンターで充電式電池等の回収ボックスを置くスペースがあり、負担にならないようであればお願いしたいが、まずは廃乾電池の回収ボックスに「充電式電池やコイン電池等は環境課窓口へ」といった張り紙をして様子を見ていきたい。

推進員 外国人向けのごみの分け方出し方ポスターはあるのか。

事務局 英語、ポルトガル語は製作している。最近では、ベトナムの方も多いためベトナム語に翻訳したものをホームページで公開している。

推進員 ミックスペーパーの出し方について前は、透明の袋に出してほしいと言われたが、今後はどの様に出したらよいのか。

事務局 ポスター1ページ目の右側に記載している。透明又は半透明の袋もしくは紙袋でも出せるようになる。

推進員 インクカートリッジの回収ボックスをコミュニティセンターで行う場合は、環境課に登録が必要か。

事務局 環境課に伝えていただいたら、業者から回収ボックスを手配する。設置後は、集荷依頼のFAX用紙を渡すため、地区で集荷の依頼をかけていただく。

推進員 ポスターの中で、資源ごみの製品プラスチックとプラスチック製のおもちゃが重複している。

事務局 製品プラスチックのおもちゃは、壊れているものを想定している。そこでリサイクルされる。プラスチック製のおもちゃは、まだ使えるおもちゃを想定しており、リユースしその後リサイクルされる。どちらに入れていただいても、リサイクルされる。

推進員 資源で絶対にこれに分別しないといけないものと、迷ったらここに分別するという品目がポスターに書かれていると分かりやすい。製品プラスチックは、燃えるごみでも出せため、燃やすしかないごみと大府市のように名称を変えるという対策もあるのではないか。

事務局 大府市がもえるごみの名称を変えたことは、認識している。数年前から全国的に名称を変更している自治体が多くなっているが、時期をみて慎重に検討する。

推進員 東浦町では、ペットボトルを潰して出すとなっているが、スーパーで回収しているものの中で、潰さずに出すとしているところがある。その違いは何か。

事務局 スーパーが潰さずと言っている理由は分からないが、機械に投入するものだと、機械の中で潰している可能性がある。東浦町では、回収コンテナの容量の関係で潰して出すよう案内している。

推進員 シュレッダーごみはミックスペーパーとして出せるのか。

事務局 シュレッダーごみはミックスペーパーとして出せる。ポスターに書いてない理由は、事業者が捨てる可能性があるため、あえて書いていない。

推進員 ポスターの配置が、見にくく感じるため次回作成時は検討していただきたい。資源は資源でまとめていただきたい。

事務局 ポスターの配置については、課内でも話し合い組み替えたりしたが、スペースの都合上、このような形となった。

推進員 ミックスペーパーの案内を広報等に掲載したらよいのでは。

事務局 ミックスペーパーの回収を始める時に広報に掲載した。6月からの変更点はびん類も含めて、5月号の広報に掲載予定。

推進員 ティッシュの箱のビニールは取らなくてよいとあるが、窓付き封筒もミックスペーパーとして出せるのか。

事務局 窓付き封筒もミックスペーパーとして出せる。

推進員 封筒に梱包材の付いたものもミックスペーパーとして出せるのか。

事務局 ミックスペーパーとして出せる。多少金属が付いていたり、においがひど

くないものであれば、ミックスペーパーとして出せる。

報告「ごみ袋の有料広告の掲載・ごみステーションの二次元コードの設置について」事務局から説明した。

資料2

- ・令和7年4月製造の家庭系可燃ごみ袋より、外袋に有料広告を掲載する。
- ・広告の掲載期間は1年間で、令和7年度はトーエイ株式会社が大中小の大きさに広告を掲載する。特小は、令和7年4月の時点では製造を行っていないが、今後製造する際は、掲載する。
- ・資源ごみステーションに、ごみステーション番号と二次元コードが書かれた看板を設置していく。二次元コードには、町公式ホームページのリンクをはり、各地区の回収日や回収場所の一覧を掲載。この看板を設置することで、ごみステーションで分別がわからない時にその場で確認できるようにする。

【主な質疑等】

推進員 ごみステーションへの二次元コードの設置は、アパートのごみステーションにも設置するのか。

事務局 資源を捨てられるごみステーションには、全て設置を行う。地区には、設置の協力をお願いするかもしれない。

推進員 ごみの分け方出し方ポスターは、コミュニティに参加している人のみに配布されるのか。参加していない人は、どこで受け取れるのか。

事務局 ポスターは、広報と一緒に配布していただく。コミュニティに参加していない人については、町のホームページに掲載すると、各コミュにティセンターや行政サービスコーナー、環境課で配布する。

その他「一般廃棄物処理基本計画（ごみ処理基本計画）の中間見直しについて」事務局から説明した。

- ・策定に向け進めており、幹部会議、議会での説明を経てパブリックコメントを12月中旬から1月中旬まで実施したが、意見は出てこなかった。
- ・環境審議会で答申を受け、策定の運びとなる。3月中には策定予定。
- ・各地区のペットボトルキャップの回収状況について伺いたい。現在東浦町内でボラ

ンティア活動としてペットボトルキャップの回収を行っている団体等があれば教えていただきたい。

【主な質疑等】

推進員 コミュニティセンターと自治会で集めている。

推進員 小学校とコミュニティセンターで集めている。

推進員 以前は、コミュニティセンターと小学校で集めていたが、現在はどちらも集めていない。

推進員 小学校から依頼されて集めている。集めたものは学校に持って行っている。

推進員 資源として出している。小学校では集めていると聞いている。

推進員 コミュニティセンターでは集めていない。資源として出している。小学校の情報は分からない。

推進員 資源として出している。

事務局 環境課としては、プラスチック製容器包装として出すよう周知しているが、ボランティア団体から回収について相談があったため、各地区の状況を確認させていただいた。

閉会